61 01 10 05 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月20日（水）

事務事業	社会教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6147
第２次総合計画 行政分野別施策名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	社会教育法第１５条の２（社会教育委員）				
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり						
小項目	200002 家庭・地域・学校の連携による教育力の向上						

事業概要	本事業は、社会教育法に基づき、深谷市の社会教育・生涯学習を発展させるため、市民を対象にした家庭教育学級や、市民の代表である社会教育委員の資質の向上を図る研修等を行い、市民の社会教育・生涯学習への意識を高め、学習活動が活発に行われることを目指す。
目的 ※何のために	社会教育法に基づき、市の社会教育・生涯学習を発展させるため。
対象 ※誰・何を対象に	市民、社会教育指導員、社会教育委員
手段 ※どのように	社会教育委員会議を開催する。また、社会教育指導員や社会教育委員を研修会、協議会に派遣し、近隣市町村との情報交換、意見交換等により資質の向上を図る。
成果 ※何を求めるか	市民満足度の高い生涯学習・社会教育のより一層の推進を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	10	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	社会教育事業	3,401,917
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 社会教育委員会議	・
・ 教育委員会への意見具申	・
・ 社会教育指導員の活動	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活	
事業費	予算（現額）		3,400,000	3,406,000	3,467,000	3,476,000	3,632,000	
	決算額		3,354,738	3,383,706	3,401,917	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	3,354,738	3,383,706	3,401,917	3,476,000	3,632,000	
人件費	従事職員数（人）		0.57	0.57	0.57	0.56	0.56	
	人件費相当試算 ※１		4,434,030	4,435,740	4,480,770	4,562,880	4,562,880	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			7,788,768	7,819,446	7,882,687	8,038,880	8,194,880	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	家庭教育学級開催回数	目標値	回	0.00	34.00	34.00	34.00	34.00	34.00	□
			実績値		34.00	34.00	30.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
■	活動指標２	社会教育委員会議開催回数	目標値	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	□
			実績値		10.00	8.00	8.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		３か月に１度の開催を目標値とする。							
		深谷市社会教育委員会議開催数									
■	成果指標１	家庭教育学級参加者数	目標値	人	0.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	□
			実績値		1,738.00	1,789.00	2,456.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□	成果指標２	社会教育委員による答申、具申、建議等の提出数累計（件）	目標値	件	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	□
			実績値		0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		委員の任期（２年間）に１件の提出を目標値とする。							
		建議等の提出回数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 社会教育委員については、活発な活動ができ、目標を超える会議の開催となった。 社会教育指導員についても、例年どおり精力的に活動できた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 社会教育委員会議では、Ｒ２．６月の教育委員会への提言書提出に向けて、おおよその骨子を作成することができた。 家庭教育学級の参加者数は昨年度を上回った。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼生涯学習係長　田島　陽

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	社会教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6147

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

社会教育委員会議については、任期間の提言書提出に向けて活発な議論が交わされている。
社会教育指導員は、例年通り、各公民館へ出向き、積極的に指導を実施することができた。

評価者	生涯学習スポーツ振興課長　岡田　真

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

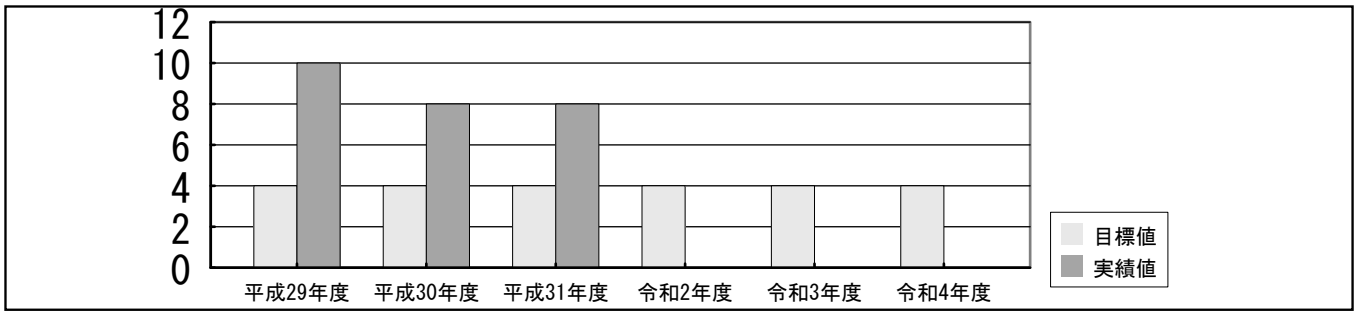
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

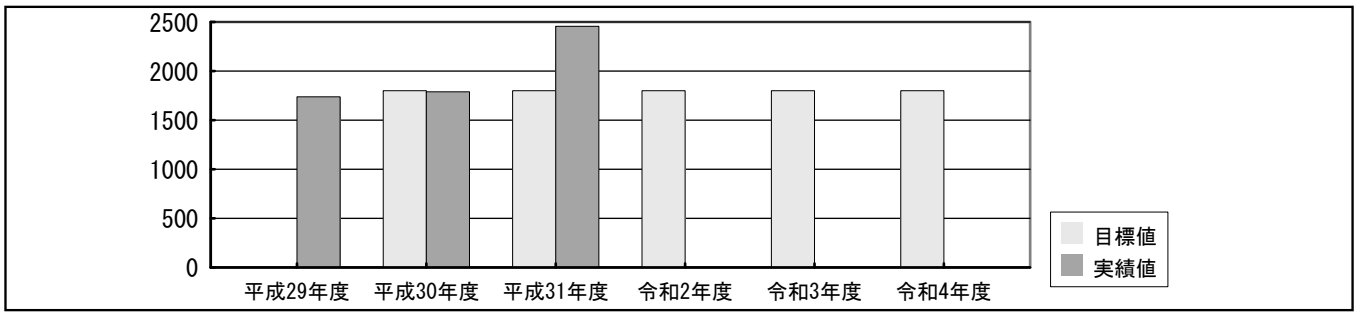
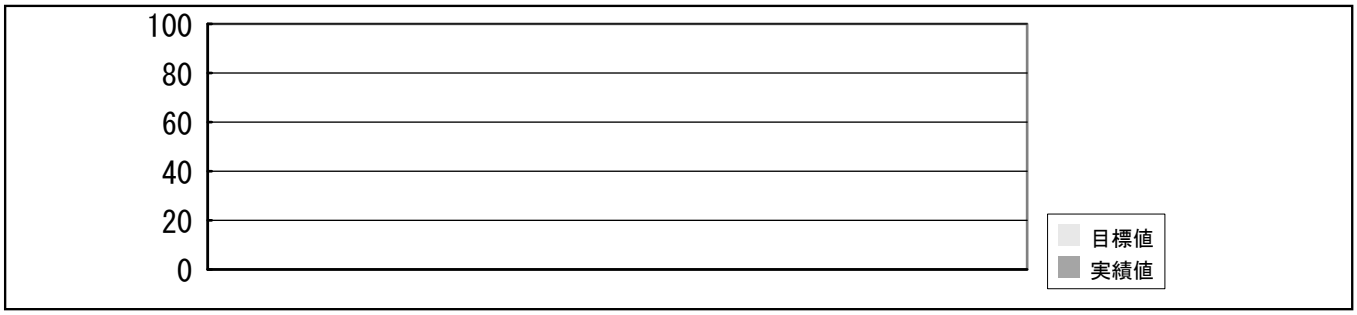
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	社会教育委員会議開催回数



区分	成果指標１	指標名	家庭教育学級参加者数



区分		指標名